

人口	4,018人
世帯	956世帯
出生	5人
死亡	3人
転入	10人
転出	3人

— 9月末住民登録人口から

■ 発行 / 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 企画広報課 ■ 印刷 / 関市中部印刷



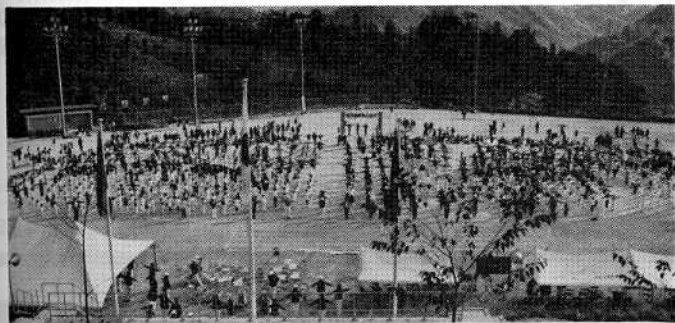
## 仲良く 料理講習

おばあさんたちと若いお母さんたちの、料理伝達講習は今年2回目。

郷土伝承技術の伝達講習は、お年寄りと若い世代の交流の場としても、大きな成果をあげているようです。

主な

- 第2回村民運動会を写真で
- 伝承技術の伝達講習二つ
- 盆栽植木展と百歳運動
- 猟銃の取扱いは慎重に
- 火災予防とこの人
- 第11回消防操法大会の結果
- 本村関係二人に叙勲
- 郵便局だよりと暮らしと健康
- 良い短歌をつくるために



快晴に恵まれた十一月三日、第二回村民運動会が総合運動場で盛大に行われました。お年寄りから子供までが一同に集まり、スポーツを楽しみながらよりよい仲間づくり、ひいては明るい村づくりをめざそうと、総合運動場の完成を機に昨年村が主催し、村内各種団体の応援と協力を得て始めたものです。

今年の運動会も出足は好調で総人口の約半分の二千人が参加、第一回を上回る大きな盛り上がりを見せました。午前八時半、神土平の西と東を中心に分けた紅白チームの堂々とした入場行進から始まり、綱引きリレー、呼び出しなどの競技、保育園児、小中学生によるリズムやフォークダンス、鼓笛パレード、ブラスバンドの演奏など、文字どおり老若男女いり乱れての楽しい一日を過ごしました。

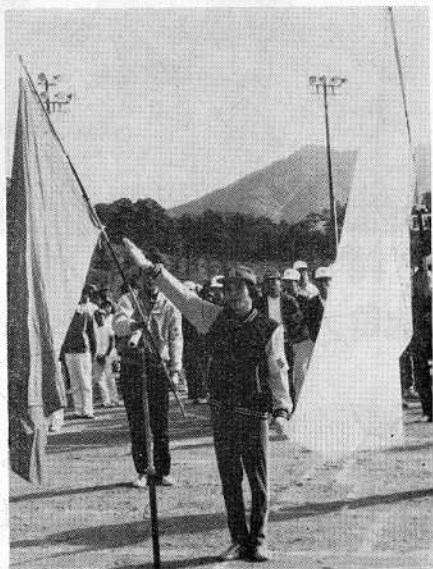
第二回の特色として、百歳家族リレー、マラソン、仮装大会も加わっていちだんとバラエティに富んだ運動会となったようです。

この運動会の運営には、体育協会、役場・教育委員会で編成した十人の運営委員、さらに地区代表者や各種団体長などによる七十人の準備委員によって、企画から準備、当日の運営いっさいを行い、陰の力としての活躍も盛り上がり大きく貢献したといえます。本号では、この楽しかった運動会の競技や演技のカットをいくつか紹介し、仕事の都合で参加できなかったかた、留守番で見ることができなかったかたがたに少しでもふんい気を味わっていただきたいとまとめました。

▲お年寄りから子供まで全員が参加した。

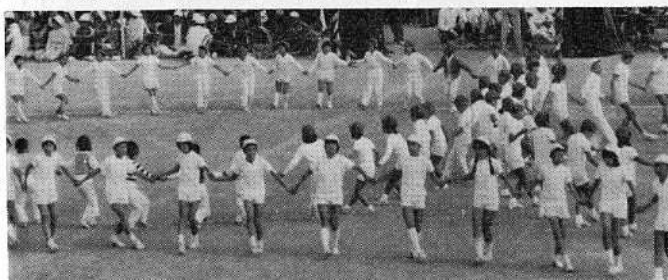
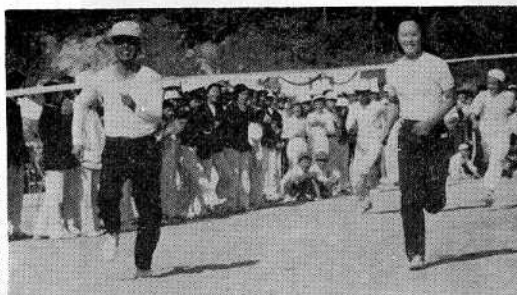
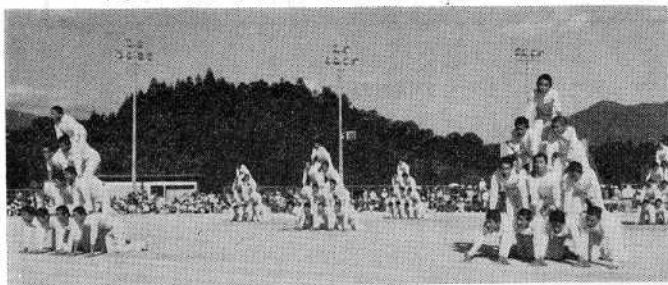
# 競技や応援

大きな盛り上がり



▲ 選手を代表して安江健二君が力強く宣誓。  
◀ リレー競技は人気種目、走る人も応援する人も熱が入ります。

- ▶ 今回から登場したマラソン競技、若い人たちに交って親子や、女性、50歳を越した人も参加気を吐きました。
- ▼ 保育園から中学生までの集団演技は、競技の間に行われ多くの人からさかんな拍手がおくられました。



## 第2回村民運動会 かっぱいの

2000人が参加



- ▲ 昼休みには中学生のプラスバンドが演奏をひろろう、すばらしい曲をいくつか聞かせてくれました。



▲ 栄養改善推進委員会が開いたバザーも大盛況、用意したものが1時間ほどで売り切れうれしい悲鳴をあげていました。

## 人気集中の仮装行列

▼ 第2回の目玉として18組の趣向を凝らした仮装パレードが登場、みごと1位を越原大明神林昇さん親子の子連れ狼が獲得しました。



◀ 家族が参加、力いっぱい走りました。百歳家族リレーも新しくでき、多くの



# よみがえる伝承技術

## 今度は保存食とわら細工の講習

村の栄養改善推進委員会と老人クラブ連合会では、六月に行った季節料理の伝達講習会に続き、今度は保存食伝承技術の交換会を開きました。

一方、男の人たちも九月に開いた竹細工の伝達講習会に引き続きわら細工の展示会と実演会を行いました。失なわれつつある伝承技術は再びよみがえるとともに、この伝達講習によってお年寄りとい世代の交流は、ますます活発になっていきます。

こうした村での試みは、村外各方面からも注目されるとともに反響を呼んでいます。

### 保存食

保存食の伝承技術交換会は、十一月十八日に神戸、二十日に越原二十六日に五加の三地区で行われました。

どの会場もお年寄りが二十名、若いお母さんが二十名ほどが参加され、その方法はお年寄りたちがそれぞれが家伝来の保存食を持参、それを協同で作ったおにぎりとおでんで昼食時に試食しました。

試食は、それぞれについて作り方から秘訣までおばあさんたちが親切に伝達し、さっそくメモをとるお母さんたちもいました。

今のような防腐剤や、化学調味料のないころから受け継がれてきただけにすべて純粋なものばかりで、生活の知恵から生まれた保存食といえましょう。

保存食でも今回は漬物が多く、

また、同じ種類のものでも家庭によって色や味が違うなどバラエティに富んだものとなりました。

主なものを紹介しましょう。

なすしその味ピーマンの粕漬け、梅干し、しめじそうなの塩漬け、なすの塩漬け、きうりの粕漬け、赤かぶの三倍漬け、しその実のみそ漬け、しょうがの三倍漬け、あんずの焼酒漬け、干柿の酒漬け、竹のこの塩漬けなど。

試食の後、生活改良普及員や保健婦などを中心に話し合いを持ち、保存食、特に漬物は塩分が多く、あまり多く食べると高血圧の原因ともなることから、副食の中心とならないようにといった注意事項なども確認しあいました。

さらに、農業改良普及所がさきに行った村内小学校六年生を対象にした食事に関するアンケートの結果についても活発に話合われたようです。

### 現代っ子

が考える食事の内容やし好について、お母さんの立場、お年寄りの立場からの意見交換を行いました。

特に、お母さんが作るものでおいしいもの的一位はカレーライスで、おばあさんが作るものではみそ汁といっ

た結果は、いろいろな話題を提供しているようです。



にきわいをみせた展示即売と実演会場

### わら細工

わら細工の展示即売会と実演会は十一月二十二日、神戸の秋まつりに役場の横で行われ大盛況でした。

つい十年ほど前までのわら細工といえは、日常の生活用品から、農林業の分野までの主流を占めていたのです。

それが、ビニール製品や合成樹脂といった化学製品の発達によって失われ、わらは飼料としてある

いは肥料としての用途しかなくなくなってきています。

また、素材で味わいのあるわら細工の技術も伝え残す人も少なくな

り、一本の縄さえ作ることができなくなっているのが現状といえるようです。

そこで前回の竹細工と同じように、このま

技術を受け継ぎ、伝え残す人も少なくなり、途絶えてしまうと、展示や実演会を開こうと、老人クラブ連合会が企画したものです。

当日の展示品はいろいろな生活用品から産業用品まで、伝承技術を受け継いでいられるお年寄りに働きかけたところ、約三百点も集まりました。

ぞうりやわらじ、背みの、いなわ、もちを入れる俵から、今まではまったく見られなくなったみの（現在の合羽）牛や馬にはかせたぞうり、わら靴など、先祖の生活の知恵をまざまざと感じさせてくれました。

これらは展示とともに即売されましたが、そのほとんどが午前中に予約済み、実用品として作られたものが家庭の装飾品として人気が高まる現在、関係者としてはうれいようなさみしいような複雑な心境だったようです。

一方、実演会では越原陸地の村雲市郎さん（七〇歳）、同黒洲の島倉才一さん（八〇歳）、同大明神の安江真澄さん（六八歳）が、器用な手さばきで背みのやわらじ作りをひろうしました。

今後、若い人たちが少しでもこの技術を受け継ぎ、こうしたものを使った時代もあったということの後世に伝えて欲しいものです。

丹誠こめた作品

# 260点がズラリ

## 第1回盆栽植木まつりは大盛況

村の老人クラブ連合会の中で組織している盆栽クラブ（金尾秀之助会長、会員七十名）が、十一月三日、神土の消防第一分団詰所で初めての盆栽植木まつりを開きました。

趣味と実益を兼ねて昨年からスタートしたこのグループは、月一回の講師を招いた研究会で腕をみがくとともに、丹精をこめた作品を多く育ててきました。

そこで、せっかくの作品を一同に集めみんなに見てもらおうとともに、お互いが批評しあい、優秀な作品は表彰しようと、今度展示会と即売会を実現させたものです。

第一回だからとの関係者の心配をよそに、なんと二百六十二点もの作品が集まり、会場の中だけには入りきらずに屋外まで展示しな

ければならないほどの盛況をみせました。集まった作品は、指導にあつ

ました。また、即売会は主に花木が多く中にはふるさとの木であるハナノ



キの苗木などもあって人気を呼び約十六万円の売り上げがあつて、趣味と実益の二本立てはねらいどおりだったといえます。

てきた県農業技術課の主任技師らによつて慎重な審査が行われた結果、それぞれの入選作品が決まり

■ 展示会の入選者  
優等 うめもどき  
村雲久一（加舎尾）

- 一等 黒松
- 安江 孝（下親田）
- さつき
- 中村滝光（平）
- 黒松
- 田口重夫（日向）
- 二等一田尻敏郎（神付）、村雲久一（加舎尾）、吉田豊一（久須見）、田口重夫（日向）
- 中村滝光（平）
- 三等一今井正三郎（西洞）、安江孝（下親田）、古田奎一郎（久須見）、金尾秀之助（陰地）、安江和吉（西洞）、小池福市（中谷）
- 努力賞一 小池福市（中谷）、今井正三郎（西洞）、田口庄之助（平）

（写真はにぎわった展示会場）

この運動の効果をあげるにはどうしたらよいでしょうか

幸い本村は早くから健康な村づくりを村提として、保健行政が大きな目玉でその基盤の上に効果をあげつつあります。

この運動は〇歳から全部の県民が参加して日ごろ健康のため心得なければならぬこと、栄養運動休養の三つを基にして、健康の確保と体力づくりに努め目的を達しようとするものです。

だれしも健康で長生きしたい心は同じであつて、県下の市町村は積極的にこの運動を進めるものと思ひます。

## 百歳運動を自分のものに

県百歳運動推進員 河田 勘 市

ど、すでに百歳運動が軌道に乗っているのです。水清くして美しい空気、行届いた保健行政、この環境の良い村に住む私たちは幸せです。

再び生まれてこないこのとうとい人生を、さらに生き伸びるために、健康保持のために十分活用するならば、百歳運動が実を結ぶと信じます。

人生わずか五十年とは昔のこと

で、今日では寿命が伸び日本人の平均は、女七六、〇二歳、男七〇・七歳で、世界の長寿国といわれるスエーデンに迫ると厚生省が発表しています。

これには医学の進歩 食生活の改善、あるいは公衆衛生思想の普及 健康保険制度の充実などいろいろな条件が整つてきたことにありましよう。

しかし、一方世の中が進むにつれ、公害、交通禍などによる障害は、ほんとうに残念なことです。今、全国で江戸時代生まれが五

名生存し、最高年齢百十一歳が二人でいずれも元氣だそうです。これによつて人間百歳以上に長生きできる確信が得られます。長命のかたがたはそれぞれ共通点があると思ひます。

「早寝、早起き、腹八分、適度の運動、くよくよせず心安らかに」、これは九十三歳の桂川虎雄さんの健康訓です。私たちは、この百歳運動を自分のものとしてさらに一歩を進め、健康保持に努めた意義ある人生でありたいことを願うものです。

# 狩猟シーズン 防ごう人身事故や器物破損

狩猟シーズン

十月一日から狩猟が解禁になっていいます。狩猟シーズンに入っていちばん心配されるのが人身事故や、いろいろな法令の違反です。

昨年の期間中県下で七件の事故が発生、うち一人が死亡、六人が重軽傷を負うという痛ましい事故が起きています。

一方、心ないハンターによる悪質な法令違反も相変わらず後を絶たず、公道上などの狩猟禁止場所での発砲や、山野でカスミ網を使用しているの禁止を捕獲したりした事犯で、七十八件八十二人が検挙されています。

これらすべて、使用した銃砲や狩猟免許、猟具、獲物などいっさいが押収されたり、許可の取消処分になっているのです。

これらのことが、自然破壊ばかりでなく、無法な行為が人身を傷つけるという事故につながることを忘れないようにしましょう。

また最近、猟銃や刃物、火薬類を使用した殺人爆破事件などもあいついで発生しています。

そのため県警では、凶器を使用した犯罪を未然に防止し、安心して日常生活を確保するため「刃物

を持たない、持たせない適正な保管」をスローガンに運動を展開、取締りを行っています。

## ■猟銃などの取扱いまな

一、猟場以外では必ず銃に布袋をかぶせるか、ケースに入れて運ぶ。

二、銃は、

発射する時以外は絶対に薬室及び弾倉内に弾をこめない。

三、銃を手にした時

または手から離す時は、必ず弾の有無を確かめる。

四、発射の直前まで、銃には安全装置をかけておく。

五、安全装置は過度に信用しないで、発射する時以外は引き金に指をふれない。

六、人の居そうな所、道路上や人

## 狩猟シーズン 銃の保管は責任持つて



家付近、夜間などは、たとえ獲物を見つけても発射しない。

七、銃を発射する時は、筒先を十分に確め、弾がはね返るような物(岩石、ビン、水面)に向けて発射しない。

## ■銃の保管は厳重に

(事例) さる八月、吉城郡神岡のU男(47歳)が銃のいっせいの検査を受けた後、自宅の飯台に袋に入れた銃を置き忘れていました。

それを、中学一年生の息子が銃を組立てて、ガンロッカーの上にあつた弾をこめて引き金を引いたところ、遊びにきていた隣のT君(11歳)が、銃口に手を当てていたため、弾が手のひらを貫通するといふ事件が発生しています。

銃の管理には、ちよつとの油断もないよう注意して下さい。

## ■ルールは絶対守ろう

狩猟免許は、年齢二十歳以上で各都道府県ごとに決められている甲・乙・丙種の免許を受け

なければ狩猟することはできません。

また近年の自然保護の風潮から、だ性として行われていたカスミ網での捕獲も絶対に許されません。

本年も取締りを強化していますので違反のないよう注意して下さい。

## ■有線電話のケーブルに注意を

村内をくまなく結んでいる有線ケーブルの破損事故も最近多くなりました。

ケーブルには、数十本もの細い線がビニールの皮膜によって保護されていますが、その中へ散弾が入ることによって、混線や通話不能などの障害が起きるのです。

特にこうした事故の多くは、何カ月も後になって雨水などがしみ込んでからの障害となつて発見も遅れ、さらに位置の確認にも手間どるため、多くの加入者にめいわくをかけるのです。

また故障カ所が発見できてもケーブルは部分的な補修ができないため、接点から接点までを全部取替えねばならず、多くの経費と労力を要します。

こうしたことから、ケーブルの近くでは絶対に発砲しないこと、そして村の人たちみんなが監視役として、そうした行為を見られたら早めに有線本部まで連絡下さい。

## ■人の動きあれこれ



誕生おめでとうございませう。

(九月)

- (上親田)安江 光昭 (愛美)
- (陰地)安江 啓子 (長女)
- (陰地)安江 敬吾 (美幸)
- (平)桂川 久子 (長女)
- (平)桂川 真弘 (三男)
- (平)安江 伊久子 (亮)
- (陰地)田口 順二 (まどか)
- (陰地)田口 巽信 (長女)
- (陰地)田口 則子 (長男)
- (健次)



おくやみ 申しあげます

- 安江 とみ(平)
- 古田 美鈴(栃山)
- 安江 岩之介(大明神)

## ■血液無料化のお知らせ

昭和四十九年四月一日以降に おいて輸血を受け、その血液代金(自己負担金)を医療機関に支払った場合、日本赤十字社がその自己負担金分をお支払いします。

これは実質的に血液代金を無料にして、献血された方々の善

# 秋の火災予防運動

## 身の回りの安全点検を

この十一月二十六日から十二月二日までは、秋の全国火災予防運動が繰り広げられています。

ことしの一月から六月までの上半期は、全国、県とも昨年同様に比較して火災件数が多くなっています。

岐阜県の場合、出火件数が千六百十八件、損害額は七億八千六百万円にも達し、さらに二百九十七世



越原陰地  
安江広四さん

### 長年の模範運転 で中部最高表彰



昭和二十一年に大型免許を取  
得してから現在まで、運転業務  
に従事して二十八年間、交通事  
故や交通法令違反を起こしたこ  
とがない越原陰地の安江広四さ

帯が焼けだされているのです。

また死者十三人、負傷者八十四  
人と人身事故も多く、これらがす  
べてちよっとした不注意から起き  
ていることを忘れないようにした  
いものです。

これから寒くなるとともに火を  
使う機会も多くなり、火災が多発  
する恐れがあることから、私たちが  
ひとりひとりが防火意識を高め、

ん(四十六歳)です。

このほど、それらの業績に對  
してとその温厚な性格はすべて  
の人の模範と、村では始めての  
中部管区警察局長、中部交通安  
全協会長の連名表彰を受けられ  
ました。

現在、村に優良運転者の表彰  
の最高のものは、緑十字銅章で  
四名の受章者しかありません。

安江さんは、昭和四十三年に  
緑十字銅章を受章され、さらに  
今度の表彰で文字どおりの運転  
者の模範となられたわけです。

最近、スタンドの職員とし  
て訪れる車の手入れなどを通じ  
て、愛車精神とドライバードライ  
ブに対する安全運転の呼びかけで、交  
通安全思想の普及に一役買われ  
ています。

火災の発生防止と人命損傷事故を  
なくす必要があります。

今一度、身の回りの不注意とは  
どういったことかを考え、家庭や  
職場でも話合ってみましょう。

### ■家庭における安全点検

一、暖房器具の安全点検をしまし  
よう。

### 年末は疲れ時

うっかり寝たばこ  
火事のもと



二、老人、幼児、病人の就寝場所  
はどうですか。

三、たばこの投げ捨てや寝たばこ  
はしていませんか。

四、消火用具の準備はどうですか

### ■職場における防火点検

一、指定場所喫煙するようにし  
ましょう。

三、通報や連  
絡の方法は  
どうですか

四、消火設備  
の使用方は  
はだれもが  
知っていますか。

五、避難経路  
は確認され  
ていますか。

二、火気使用  
場所は整理  
整頓されて  
いますか

### 石油ストーブを使うとき

1. 火をつけたまま器具を持ち運ばない。
2. ガソリンなど引火性のものは絶対近づけない。
3. 給油は必ず火を消し、ガソリンなどがまちがって入っていないか確かめてから入れる。
4. 使い終わったら完全消火を確める。

### 電気こたつなどを使うとき

1. たこ足配線をしない。
2. ヒューズが切れたときは、正規の温度ヒューズを使う。
3. コンセントやプラグのゆるんでいるものはとりかえる。
4. 洗たく物の乾燥などには使わない。
5. 使い終わったらスイッチを切るだけではなく、コンセントからコードを抜く。

### けいじばん

意を広く社会の中に役立たせよ  
うとするものです。

(申請のできる方)

原則として血液代金を医療機  
関に支払った人。

ただし本人が申請できない場  
合は、代理人の方。

(申請の方法)

申請書の用紙は、医療機関の  
窓口でお受取り下さい。

申請書には、必要な事項を記  
入し、輸血を受けた医療機関で  
証明を受けて下さい。

そして、岐阜県赤十字血液セ  
ンター(〒五〇〇、岐阜市西部  
中島二ノ九、TEL八七二V六  
九一一)にお送り下さい。

(支給対象血液)

薬価基準に掲げている健康保  
険が適用される血液

■申請の手続き、その他ご不  
明のことがありましたら、役場  
保健係へお問い合わせ下さい。



### 今月の お料理

### ■即席シウマイ

手軽にできる即席シウマイ  
で通勤弁当はいかがですか。豚  
肉の変わりに魚肉や鶏肉、かま  
ぼこをどうぞ。

(材料一人前)  
キャベツ中葉一枚、ねぎのみ



# 光った日ごろの訓練

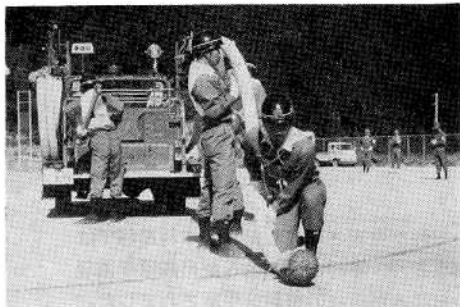
## 技術向上目だった消防操法大会

第十一回東白川村消防操法大会が十一月十日、総合運動場で行われました。

この大会には団員二百名、自動車ポンプ二台、小型動力ポンプ十三台が参加、日ごろの訓練の成果を力いっぱい発揮した熱戦を繰り上げました。

その結果、分団では昨年に引き続き第一分団が優勝、ポンプでは第三分団第十二ポンプが優勝の栄誉に輝きました。

消防団員として統一したポンプ操法を習得し、合わせて士気を高めることによって、火災の鎮圧に



↑ 確実にそして早く操作が行われます



↑ 放水、緊張の一瞬です



↑ 表彰、訓練のつらさも忘れず

有効適切な消防活動を確保しようとするのがこの大会の目的です。

この目的達成のためにきびしい操法訓練の成果を競い合うだけに出場チームの優秀は素人ではわからないほどでした。

そのなかで県消防学校教官や県消防指導員が審査を担当され、それぞれ優秀ポンプや優秀選手が決まり表彰されました。

### 分団表彰

- 優勝 第一分団(神戸)
- 二位 第二分団(五加)
- 三位 第三分団(越原)

### ポンプ表彰

- 優勝 第十二ポンプ(第三分団)
- 三尾清行、安江春夫、安江茂
- 上田捷吾、安江広文
- 二位 第五ポンプ(第一分団)
- 三位 第十四ポンプ(第二分団)
- 四位 第四ポンプ(第一分団)
- 五位 第十ポンプ(第三分団)

### 個人表彰

- (指揮者)
- 桂川久巳、村雲敏美、古田晋作
- (一番員)
- 安江晴夫、安江兼広、安江鉄郎
- (二番員)
- 古田勝彦、大坪晴生、今井草治
- (三番員)
- 田口洋児、安江竹良、島倉定
- (四番員)
- 村雲勝也、安江美好、山口直視
- (五・六番員)
- 伊藤安行

## こわい飲酒運転 今一度自覚を

師走に入り車のスピードもいつもより速度を増し、どことなくわたたしくなってきました。ここで、例年のおり心配されるのが飲酒運転です。

飲酒運転行政処分率でワーストNO1の吉城郡上宝村では、千二百全世帯が「飲酒運転はしませんさせません、右誓います。」の誓約書を村長あてに提出し、飲酒運転が新聞に載っていました。

「昨日の夜、〇〇の田んぼへ車が落ちたらしい」こんなニュースが朝になって伝えられると、いねむりか酔っぱらいだといわれ、簡単に話が終わってしまいます。飲酒に対する罪悪感がないとするなら、もはやその人にはドライパーとしての資格がないと思っ

てよいでしょう。残念ながら「飲酒運転は絶対やめましょう」の呼びかけではいっこうに効果が現れず、やはり、取締りの強化が望まれるところで

す。交通安全対策協議会では、年末年始交通事故防止運動期間中、飲酒運転追放を重点目標にして、酒類提供者に対する指導と、家庭の主婦を中心に、家族ぐるみの防止運動を押し進める方針です。事故のない明るい年末年始になるよう、皆さんも協力下さい。

### けいじばん

じん切り4本分、豚ひき肉四十  
ぎ、パン粉大さじ一ぱい、溶き  
卵1個分、しょうが汁小さじ1  
ぱい。

#### (作り方)

- 一、キャベツはゆでて細かくみじん切りにする。
- 二、ボールに肉、ねぎ、キャベツを入れ、パン粉、卵、しょうが汁、塩小さじ1/4ぱい、コショウ少々、しょう油小さじ一ぱいをよく混ぜ合わせ六等分する。
- 三、これをだんごにし、小麦粉大さじ二はいをつけ、この上にかたくり粉大さじ一ぱいをまぶしつける。
- 四、蒸器に湯をわかし、ぬれぶきんをしきだんごをのせ、ふきんとふたをして中火で十五分蒸す。

#### ■四宝菜

(材料一人前)

じゃがいも中一個、にんじん中三彩、ピーマン中一個、しいたけ中一枚、油大さじ一ぱい、塩、コショウ、しょう油、小麦粉、かたくり粉、砂糖、酒

#### (作り方)

- 一、じゃがいもは皮をむき三彩の乱切り、にんじんも同じく乱切りにし一分間ゆでる。
- 二、ピーマンは六つ割りにして種をとり、横半分に切る。
- 三、しいたけはもどして五枚のそぎ切り。

## 功績たたえ晴れの叙勲 本村関係で二人が受章

11月3日に秋の叙勲が発表されましたが、本村関係では神土西洞の河田勘市さん、本村出身の名古屋市越原学園理事安江恒一さんのお二人が晴れの叙勲を受章されました。



わたしのおかあさん

神土小2年 藤井 亜弓

一神土加舎尾 藤井茂樹さん長女

わたしのおかあさんは、目がわるいです。  
テレビや、本をみるときは、めがねをかけます。  
たいらへ、でるときは、めがねをかけません。  
なぜでしょう。



河田勘市さん

河田さんは、村長として長年にわたる地方自治の発展に対する功績が認められて、勲五等隻光旭日章を受章されたものです。  
特に地方自治のうちでも、保健行政、山林行政、農業行政は、二十一年間にわたる村長在職期間中村民と直結したものととして充実に向上させ、今日の東白川村の基礎づくりに大きく貢献されました。  
今回の受章は、河田さんにとつての喜びはむろん、そうした功績が認められたことは村ぐるみの喜びにもつながるといえます。



安江恒一さん

安江さんは越原出身で、現在は同学園の理事として、また名古屋女子大学事務局長として、長年にわたる私学教育に功績があつたことに対して藍綬褒章を受章されました。  
この喜びを先日お手紙で、郷土の皆さんをはじめ、多くのかたがたのおかげです。身に余る光栄と伝えてほしいと連絡がありました。受章を機に、さらに健康で、私学教育振興に尽くされることを、期待したいものです。

### 十一名が受章

認められた安全運転

昭和四十九年度の優良運転者などに対する県警察本部長、県交通安全協会長連名表彰などが決まりました。

この表彰伝達式は十月二十一日美濃加茂市で行われましたが、本村関係では、「この人」欄に登場の安江広四さんら十一名が表彰の榮譽に輝きました。

- 中管局長等表彰—安江広四(陰地)
- 緑十字銅章—安江福夫(平)
- 優秀章—安江菊男(平)、安江恵三(平)
- 優良章—安江久夫(平)、今井秋男(平)、刈田丑夫(平)
- 模範章—安江林(親田)、今井怜(柏本)、古田敬司(久須見)、古田真之助(柏本)

受章記念に安江さんから十万円寄付  
名女大事務局長の安江恒一さんからのほど村へ、叙勲の喜びを分かちあいたいと現金十万円の寄付がありました。村ではご厚意をありがたくお受けし、村内小中学校の備品や図書購入に使わせていただくことにしています。

### ひがししらかわ

四、なべに油を熱し野菜全部を二分間炒める。  
五、しいたけのつけ汁カップ半ばい、砂糖、しょう油各大きじ一ばい、塩小さじ塩ばいを(四)に入れ、ふたをして五分間煮る。これにかたくすり粉小さじ一ばいの水溶きを加えとろみをつける。

### お知らせ 有線電話の新設

部落	加入者名	番号
平	古田 京三	2448
平	安江 要(自宅)	2409
下野	寺坂 五郎	2027
平	東白川 研修館	2092

### 工業統計調査のおねがい

十二月三十一日現在で工業統計調査が行われます。  
この調査は全国の製造業関係の事業所を対象にしたしつかり調査で、事業所の分布状況や製造活動の実態を調べ、国の施策や国民生活のための資料として活用される重要な調査です。  
調査員が各事業所を訪問しますので、ご協力をお願いいたします。

# 年賀郵便のおねがい

## 郵便局だより



十一月五日にお年玉つき年賀はがきが発売され、郵便局は、いよいよ年末年始の繁忙期を迎えることになりました。

この時期の郵便物は平常時の三倍から四倍にもなり、郵便局では殺到する郵便物にそなえ、職員を始めアルバイトなどを採用し、けんめいの努力をいたしますが、郵便ラッシュをよりスムーズにのり切るため、利用者の皆さんに次のことをお願いします。

### ■小包は十二月十五日までに

年末には、贈答用を中心としていつもの月の三倍近くの小包みが差し出されます。

郵便局ではこれに備えて、臨時の局舎や運送便をふやしています。年々押し寄せまわつてから小包を集中的に出されまわつて、輸送力がこれに追いつかなくなり、配達に日数がかかることとなります。その上年賀状などの処理も重なって年内配達ができなくなる場合があります。小包は遅くとも十二月十五日までに差し出していただくようお願いいたします。

なお、小包をお出しになるときは、内容品に適した念入りな包装をしていただき、せつかくの小包

が途中で破損しないよう注意して下さい。

### ■年賀状は十二月二十二日まで

年賀状は十二月十五日から受付がはじまります。あわただしし時だけに、とかく一日延しになりがちですが、早めに書いて元旦には先方に届くよう遅くとも十二月二十二日までにお出し下さい。

また、年賀状を差し出される時

欧米では、動物性脂肪のとりすぎ、肥満による心臓病や動脈硬化症が多くみられますが、日本の高血圧や脳卒中の原因は、農山村の場合、長時間の労働、白米、塩分のとりすぎ、片寄った食事、寒冷刺激などがあげられます。

### ■仕事の手を休めて体操を

最近では、農繁期以外は現金収入を求めて出かせぎ、内職をすることが多くなり片時も体を休めるときがないありさまです。

そのためか、肩こりや頭が重い腰が痛い、体がすっきりしないなどを訴える人も多いようです。

仕事のあい間に腰を伸ばしてたいたたり、背伸び、首、肩、腕を回す、深呼吸など行つて疲れをほぐしましょう。

は、市内、県内、県外あてなどに区分して、たばねてお出し下さい（郵便局には束用チラシが備えてあります）。

### ■郵便番号は正しくはつきりと

郵便局ではすべての郵便物を郵便番号で区分しており、たくさんアルバイトを雇う年末にもっとも威力を発揮するのが郵便番号です。

また、郵便番号が書かれていまずと、自動区分機による区分はもろろのこと、中継局で区分しなおす必要がなく、運送経路が短縮されるなどのため、それだけ早く届きます。

### ■年賀状にも、小包にも郵便番号

### ■全体を暖かく

冬は外気とともに体にも寒さが加わりますので、高血圧、心臓病リウマチの人には十分な注意が必要です。

### ■そこで、部屋の

使用法ですが、家の中には暖かい部屋、寒い部屋があり、各家庭をみると案外、北側の寒い部屋が家族のものとなつていたりする。

日本人の習慣から南向きのよい部屋は客用というのですが、現在では交通が発達し泊る客も少なくなつています。

は正しくはつきりと、それにあなたの郵便番号も忘れずにお書き下さい。

なお、郵便番号で都道府県名は省略できます。

### ■あて名は正しく

あて名が正確に書かれていないうえ、差出人の住所が省略してあるなどのため、迷子になる郵便物は全国で一日三十二万通もあり、年賀状だけでも四千万通にのほります。

住所は丁目、番地まで正しく書いていただくことが必要です。

〇〇マンション、〇〇荘、〇〇棟方という肩書もまたたいせつな住所です。特に同じつくりの棟が立

そうすると一年に二・三度のた

めに三百六十五日家中の者が、肌寒い、湿気の高い部屋で生活するということは考えものではないでしょう。



⑭ 子供は抵抗力が低いので最もよくありません。また、鉄筋と異つてすき間風が多いのも木造作りの悩みです。

つけたたり、すき間にスポンジを貼つたりくふうしてみましよう。

暖房はこたつとストーブの併用で部屋全体を暖かくしたいものです。健康のためにも合理的に部屋

ちならぶ団地の場合、棟番号、室番号を必ずご記入下さい。

また、新住居表示が実施された地域へのあて名は「〇〇〇〇〇〇」

### ■転居届は今すぐに

今年就職や転勤などで住所を変更された方は郵便局へ転居届を出されましたか。転居届がない場合せつかくの郵便物が差出人に返されてしまいます。

転居届をお忘れの方は、いまずぐお近くの郵便局へお届け下さい。届けていただければ、一年間は新しい住所へ転送します。

### ■使用しましょう。

ふる場、便所は要注意です。冷えた体で熱いふろにザブンでは、脳卒中を招いているようなものです。

ふる場全体、脱衣室も湯気で暖め体も徐々に暖めながら湯ぶねに入りましよう。

次に便所ですが、農家が多いためほとんど戸外にあり、真冬の夜中に起き出すのは全く辛いもの、体にもよくありません。

そこで、血圧、心臓などで注意をしないといふわれている人は、夜中だけでも思い切つてシピンを利用した方がよいでしょう。

とにかく急激な温度差は気をつけて下さい。

# 広報に良い作品を多く

## 私の作品欄を充実させよう

ます。

村の広報の貴重な紙面に、短歌や俳句の作品が載せて頂けるのは喜ばしいことです。

そこで広報は村内のみならず東京方面を始め村外へも広く配布されますので、掲載される作品も郷土文化の一端として、できるだけ良いものが望まれるわけです。

実は皆さんの投稿を一応拝見することにいたしましたので、短歌について日ごろ考えている、常識的なことを述べて参考にさせて頂

### ■短歌は日本民族の心

短歌は日本の優れた民族詩として、遠く上古にその源を發し、三百年前、大和、奈良時代(万葉集)です。

それから時代と共に変遷を経て脈々と今日まで詠い継がれてきて近ごろ、ますます盛んになっていきます。

思うにこの詩型、すなわち五七七の三十一音の詩が、日本民族の心にかない、日本語の美しさと共に磨き上げられてきたのでしよう。

かつての東大総長、南原繁氏は『優れた歌人の歌一首は、よく一卷の哲学書、一篇の小説にも勝る深い感動を呼び起こす』とさえ言われています。

■心に触れた感動を適確に表現をそこで作歌の心構えということになります。まず詠うべき対象それは自然の場合もあり、日々の生活や人事の関係、あるいは社会に対してのこともあつてい



## 今ひなを育てる 野鳥は何でしょう

朝晩は霜が降り、冷えこみもきびしい11月中旬に、神土下親田の人たちから電話がありました。

今ごろひなをかえし育てている鳥がいるから写真をとったらとの連絡、さっそく現場へ案内してみると、もみの木の3メートル位の高さの所に寒々とひなが2羽ふるえているようでした。

親鳥も見たいと待つことしばしいっこうに現れずしびれを切らして帰り、見た人の話を聞いたものの白い大きな鳥だったという人や、茶色の鳩のような鳥という人もあり、結局わかりませんでした。今ごろ巣立っているでしょうか。めづらしい時期はずれのひなの話題を紹介しました。

ほんとうに自分の心に触れた感動がもとになり、それを適確に見定めてその心の動きを表現するの

■発行が遅れました。本号では村民運動会のスナップを特集しました。こたつを囲んで、留守番や仕事で参加できなかった家族の



■もうわずかです。火災・自動車事故などに気をつけて下さい。

■村では、新年一月から三月にかけて村政懇談会を開く予定で、準備を進めています。方法や内容についてご意見をお寄せ下さい。

神土中谷 田口良三

とです。ただその場合忘れてならぬことは、一首のリズム(調子)と考えてもよろしい)のことで。もちろん何を言っているのか意味が解らぬようでは困るが、歌は物事の報告でも説明でもなく、あくまで韻文であり、詩ですから、感動した心の流れが素直に伝達されなくてはなりません。

喜びの歌に喜びのリズムがあり哀しみの歌には哀しみのリズムが生まれ、心の流れが一首のリズムにもなるわけです。

何しろ三十一音(原則的に)の短い詩ですから言葉を選ぶことがたいせつで、助詞一字が大きな役割を持っていきます。

美しい日本語に生命を与える作業ともいえます。

また、作歌することは創作活動ですから常に「真と新」が条件とされています。

真とは説明するまでもないが、新ということもなかなか難しいことで、自分では新しいつもりでもすでに多くの人に詠い古されています。

その意味から初心者も大いに歓迎しますので、始めからあまり難しく考えないで、伸び伸びとそして素直な作歌を試みて下さい。そして毎月末までに企画広報課あてに投稿して下さい。

一人、一回に五百〜十首ほどでけっこうですが、紙面の制限がありますので取捨についてはお任せいただきます。なお、俳句については後ほど述べることに致します。